

止まらない東京圏からの人口流出

～震災を機に九州への転出が大きく増えている～

- 総務省「住民基本台帳人口移動報告」で人口の転出入の状況を見ると、東京圏（東京、神奈川、埼玉、千葉）は今年の6月から直近（9月）まで4ヶ月連続で転出超となっている。特に、6、7月は千人以上の転出超となるなど、以前のトレンドとは正反対ともいえる動きが続いている。
- 東京圏の転出入の状況を主な地域別にみると、傾向としては非常に分かりやすい。つまり、大きく転出超となっているのは対九州であり、関西や中部でも若干の傾向はみられるものの、規模としては非常に小さい。極端に言えば、仮に対九州での転出超がなければ、足元でも東京圏は転入超が続いていたとみられる。
- これらを転入と転出の動きに分けてみると、まず東京圏への転入の動きについては、東北からの増加が前年を大きく上回っているほかは、特に直近で大きな変化はみられない。5月はほとんどの地域で前年を大きく上回っているが、4月の定期異動が5月に伸びた影響とみられ、4、5月を合計するとほぼ前年並みの動きとなる。
- 一方、東京圏からの転出の動きをみると、全体的に前年を上回る形となっている。ほとんどの地域に対して転出数の増加がみられる中、九州向けの増加は関西と並んで大きく増えている。この要因としては、やはり震災をきっかけとして、様々な機能を首都圏から他地域へ分散させる動きが進むなかで、特に九州に対しては生産拠点のシフトが進んでいる可能性が考えられる。

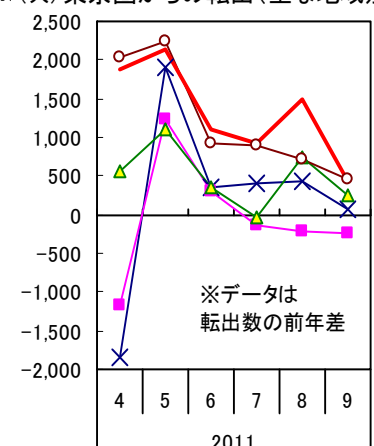
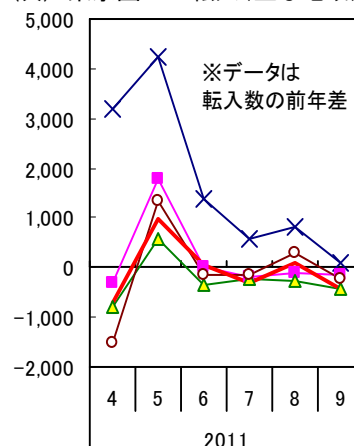
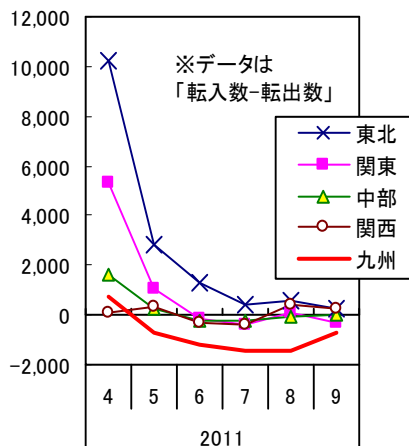
三大都市圏における転入超過数の推移

	2011年								
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
東京圏	2103	1755	41885	19774	3722	-1207	-2817	-632	-535
大阪圏	-1181	-1142	3070	5339	397	425	764	-385	-825
名古屋圏	-522	-561	1307	1472	430	454	197	102	-87

(出所)総務省「住民基本台帳人口移動報告」

※転入超過数・・・転入者数－転出者数

(人) 東京圏の転出入の状況(主な地域別) (人) 東京圏への転入(主な地域別) (人) 東京圏からの転出(主な地域別)



(出所)総務省「住民基本台帳人口移動報告」、以下同じ。

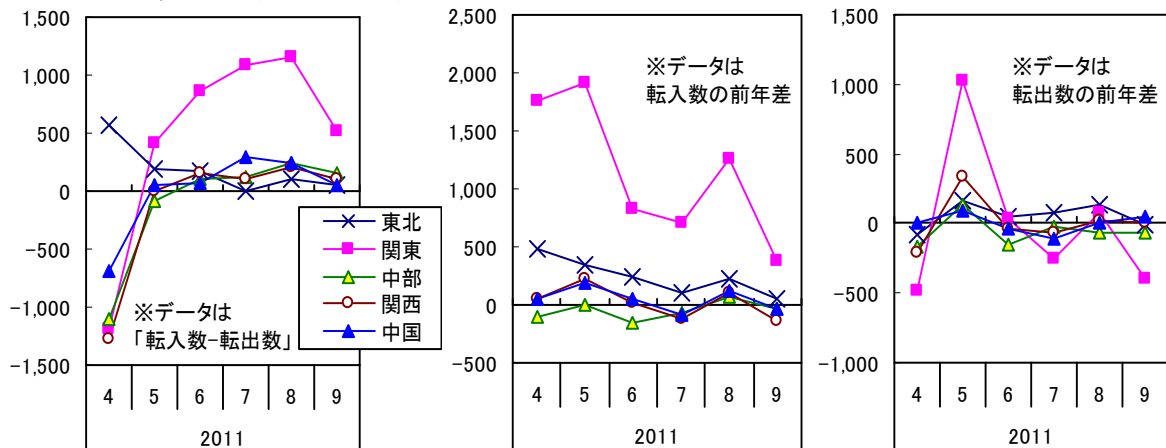
- ここで九州自体の転出入の状況を見ると、もともと転入超となる月が多くみられるが、震災以降はその規模が特に大きくなっている。地域別にみると、足元はどの地域に対しても転入が転出を上回っているが、特に対関東では顕著であり、6～8月はほぼ千人以上の転入超となっている。この動きを転入、転出に分けてみると、やはり目立つのは関東からの転入数の増加であり、そのほかにも変化はみられるものの、全体に影響を及ぼすほどの動きではない。
- 東京圏から九州への人の動きが続いている背景としては、前述のように、震災をきっかけとした機能分散の動きが中心とみられる。本社機能やシステム拠点の分散については関西も受け皿の一つとなっているが、特に九州へは生産拠点のシフトが進められている可能性が高い。
- というのも、九州は震災による直接的な被害が比較的小さかったほか、今夏の電力不足についても関西ほど厳しくはなかった。さらに、電機や自動車といった主要分野の工場も多いなど、生産拠点のシフト先として適していたとみられる。統計データもそれらの動きを示唆しており、鉱工業生産指数は3月に落ち込んだものの、その後は順調に回復、直近は震災前を上回る水準となっている。
- さらに、年齢別にみた転出入の動きも非常に特徴的である。5～9月の合計で見ると、60～69歳といった高齢者層が大幅な転入超となっている。場合によっては退職後のUターンの動きが震災によって強まっている可能性もあるため、今後も注目すべき動きとみられる。

九州における転入超過数の推移

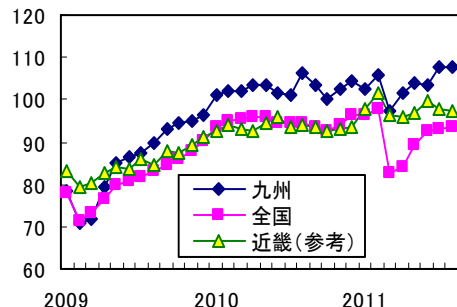
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
2009年	190	59	-12924	-9399	-799	16	803	450	2	272	552	868
2010年	140	696	-9413	-6883	-451	248	658	344	139	62	458	777
2011年	368	890	-6748	-3493	605	1429	1617	2054	879			

(出所)総務省「住民基本台帳人口移動報告」、以下同じ
 ※転入超過数・・・転入数－転出数

(人) 九州の転出入の状況(主な地域別) (人) 九州への転入(主な地域別) (人) 九州からの転出(主な地域別)

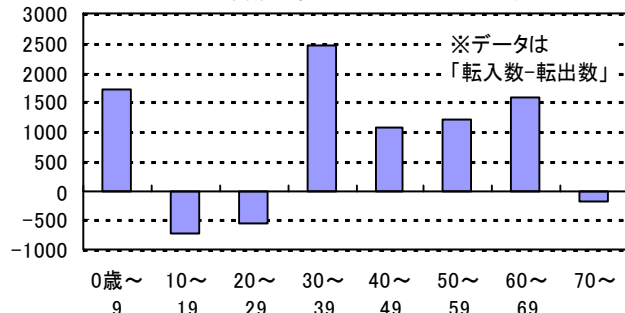


(2005年=100) 鉱工業生産指数の推移(季節調整値)



(出所)経済産業省「鉱工業指数」

(人) 九州の年齢別転出入の状況(5～9月)



(出所)総務省「住民基本台帳人口移動報告」